



慈光

第108号

令和4年3月



ひなまつりでみなさんと写真をとりました。

編集・発行

社会福祉法人 長井福祉会

特別養護老人ホーム 慈光園

慈光園 デイサービスセンター

慈光園 中央 デイサービスセンター

在宅介護支援センター 慈光園

ケアハウス ウェルフェア 慈光園

発行責任者 皆川 善典

山形県長井市小出3453番地

TEL 0238(88)2711

FAX 0238(88)2712

ホームページアドレス

<http://nagai-jikouen.jp/>

印刷 ㈱ サンノー 企画印刷



今年度を振り返って 「予期せぬ災害より」

社会福祉法人長井福祉会慈光園

園長 皆川 善典

令和三年度も、ひと言でコロナに始まりコロナで終わるようですが、この一年を振り返れば、「新型コロナ感染」という災害を含め、予期せぬ幾度の出来事に直面しました。

まず、新年度に入り春たけなわの四月下旬、四日間に渡り延焼し続けた近隣の山火事がありました。その間、きな臭さに不安を感じながら、風向きにより類焼の可能性を考慮しつつ職員非常招集の是非、入所者避難開始等頭から離れない日々でした。火災の原因は山菜採り入山者による火の不始末と推測されていたようですが真偽は定かではありません。

次に、六月十五、十六日両日の夕刻、豪雨による土砂災害警戒報、警戒レベル4（避難指示）が発せられ、当会防災マニュアルに沿って一部幹部職員を招集しました。しかしながら、施設の傍を流れる河川の水位や東山方面への降雨状況の異常は確認されず、インターネット等で最上川上流と降雨状況を見守っているさなか警報解除の報があり、招集者も解散した次第です。

また、八月二十一日夕方と二十三日早朝、それぞれ大雨土砂災害警戒情報（警戒レベル4）が出たことにより一部職員を招集しました。六月の時とは明らかに降雨が激しく、ネット情報等をフルに活用し、避難の準備と最上川の水位変化等事態を注視して体制を整えましたが、幸い大事に至ることはありませんでした。

令和元年度の台風十九号等の災害を教訓に、昨年五月、国が示す災害時の警戒レベルが改正されました。改正の大きな点と

して、警戒レベル3が高齢者避難勧告から指示へと強い表現に代わりました。

慈光園においては、平均介護度が4.4と重度化する入所者の避難をする場合、健康上のリスクが高まります。よって、避難実施に至る決断は極めて慎重になります。今年度の経験を踏まえ、自治体からの警報級メールのみでの判断は実に難しく、ネット上で確認できる天候の予測、金井神を流れる「天の沢」の濁り具合、最上川の水位など考えられるデータを参考に判断を行わなければなりません。

また、災害時に慈光園が地域に果たす役割があります。それは「指定緊急避難所」及び「福祉避難所」として地域住民の受入れを行うことです。慈光園に避難された方の安全確保に加え、寝具や食事の面で更に安心感を持てるようにしたいと考えています。

災害は、いつ起きるか予測が難しいわけですが、今般、庄内地方の某施設で新型コロナウイルスによる施設内クラスターが発生し、介護職員の確保が困難となり当園から介護職員一名を派遣しました。これは「山形県福祉事業所介護職員等相互派遣ネットワーク事業」に基づくものです。入所者への介護が滞る事態は避けなければなりません。明日は我が身、自施設での対応に限界を感じる事態が生じた場合、いつでも相互扶助関係で介護供給体制が確実なものとなるよう近隣施設との信頼関係を構築してまいります。



お正月 団子下げ



みんなが健康で
過ごせますように...



100歳の書き初め!



八幡神社へ初詣に行きました。



三が日は、カルタや福笑いをして
過ごしました。



お正月献立

- ・赤飯
- ・すまし汁
- ・昆布巻、伊達巻き
- ・栗きんとん
- ・紅白なます





慈光園デイサービスセンターのコロナ感染対策



在宅介護支援センターから

介護でお困りのことありませんか？

在宅介護支援センターは、介護を受けながら自宅で暮らしたい方や施設入所を考えていらっしゃる方への相談を行っております。是非ご利用ください。

こんな時に相談ください

- ・介護サービスの種類と利用について
- ・介護保険の申請について
- ・介護用品について
- ・認知症についての相談等

利用するには

お電話での相談、ご自宅への訪問も行っております。相談は無料ですので、気軽にご相談ください。



連絡先

在宅介護支援センター慈光園 ☎八四一七六二〇



編集後記

今年度最後の慈光の発行となります。

今号では、クリスマス・お正月・もちつき・節分祝い等、様々な行事の様子を掲載しております。

新型コロナウイルスのニュースばかりで明るい話題が少ない中、行事を通してご利用者様の楽しそうな笑顔を見ることができ、職員一同うれしく思っております。ご家族の皆様にも、「慈光」にて元気な姿を見ていただき、ほっとしてもらえると幸いです。

来年度もご利用者様が笑顔溢れる毎日を送ることができそうですように、今後も職員一同質の高い介護を目指していきたいと思えます。引き続き、ご協力のほどよろしくお願い致します。

広報委員

◎青木千賀子 ○八木 珠美

梅津 千秋 小関 幸子

船山 若菜 後藤めぐみ

島貫 愛理 中村 佳苗

井上 史枝 古山 望